

日本鉄鋼協会記事

編集委員会

第5回和文会誌分科会 開催日：7月11日。出席者：坂尾主査，ほか 31 名。

1. 14件の論文審査報告がなされ，掲載決定 6 件，照会后掲載可 4 件，その他 4 件であった。

2. 「鉄と鋼」第71年第15号（11月号）に論文 5 件，技術報告 4 件，特別講演 2 件，展望 1 件，解説 2 件，技術トピックス 1 件掲載決定した。

第5回欧文会誌分科会 開催日：7月12日。出席者：大森主査，ほか 19 名。

1. 18件の原稿につき審査報告がなされ，掲載可 1 件，照会后掲載可 3 件，修正依頼 12 件，返却 2 件であった。

臨時講演大会分科会 開催日：7月5日。出席者：鈴木主査，ほか 23 名。

1. 講演大会における企画の分類（討論会，指定テーマ等）や運営の方法について討議された。

2. 第110回講演大会の準備状況について事務局より説明があった。

共同研究会

鋼板部会

第42回ホットストリップ分科会 開催日：5月23～24日。開催地 住金・鹿島。出席者：藤原主査，ほか 104 名。

1. 工場操業成績報告
2. 共通議題「歩留向上対策」
3. 自由議題「歩留向上対策」以外に仕上張力制御の変更，板厚精度向上のためのモデル式の開発，AWCによる歩留向上など圧延理論部会との領域論議が出るほどに，かなり難しいテーマが取り上げられた。

4. 新設備紹介（新日鉄・広畑）
5. 工場見学

第41回コールドストリップ分科会 開催日：6月13～14日。開催地 新日鉄・名古屋。出席者：佐々木部会長ほか 114 名。

1. 操業状況調査
2. 共通議題「省エネルギーについて」
3. 工場操業概況説明
4. 自由議題

省エネルギーに関する 15 件の発表があった。バッチ焼鈍炉，連続焼鈍関係が 9 件あり，セラミックファイバーによる断熱，燃焼制御，チャージ編成システム等多様な内容であった。

第37回耐火物部会 開催日：7月4～5日。開催地 中山製鋼所。出席者：江本部会長，ほか 84 名。

1. 特別講演「中山製鋼所における製鉄用耐火物の現状について」（株）中山製鋼所 製鉄部部長 川田敏郎氏

2. 第1セッション

中小形高炉（3,000 m³ 以下）における炉前耐火物

3. 第2セッション

大形高炉（3,000 m³ 以上）における炉前耐火物

4. 第3セッション

自由テーマ及びマッド材

5. 耐火物原単位調査結果討議

6. 工場見学（製鉄工場）

鉄鋼基礎共同研究会

第6回鉄鋼の急速凝固部会 開催日：7月16～17日。開催地 大同・くろがね荘。出席者：大中部会長，ほか 30 名。

1. 前回部会および幹事会議事録確認

2. 討論会

テーマ「急速凝固における核生成，成長，過冷。特に急冷により何故過冷却が生じるか」

発表 6 件

3. 研究発表 3 件

高純度鋼部会 開催日：7月5日。出席者：木村部会長，ほか 28 名。

1. レビュー報告書原稿作成の進行状況等について

2. 講演 3 件

(1) 鉄中に固溶した Mo および P 原子の相互作用

(2) Ni 基合金の水素脆化と P, C の影響

(3) 冷延鋼板の諸特性に及ぼす Ti, Nb 複合添加の効果

3. その他